

平成28年第一回区議会定例会が、2月5日(金)～3月11日(金)に開催される予定です。会議の日程や傍聴については、お問い合わせください。▶問合せ:議会事務局 ☎5984-4732



# 「守られる」から「守る」へ 消防団員募集

石神井消防団の榎本光一朗さん(=写真左)と樋口礼奈さん(=写真右)

## 首都直下地震に備え 消防団の力が必要です

消防団は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という強い信念のもと、地域の防火・防災の要として幅広い活動を行っています。

首都直下地震により、多くの災害が発生した場合、消防署の力だけでは消火・救護活動の全てをカバーすることはできません。そうした時に力を発揮するのが、地域に密着した活動を行っている消防団です。一緒に安全・安心なまちをつくりませんか。

▶問合せ:安全安心係  
☎5984-1027  
FAX 3993-1194



## 消防署と消防団の 違いって何?

### 消防署

常勤の消防職員が、消防業務に従事している組織



### 消防団

普段は別の職業(会社員、主婦、学生など)に就いている消防団員が、災害発生時に消火・救護活動を行う組織



## 消防団はやりがいのある活動です

石神井消防団長/尾崎 多四郎



### 人を救えます

消防団の一番のやりがいは、「人を救えること」です。消防団に入り、応急手当・救護の方法や災害への対応を教わり、日々訓練することで、職業や性別にかかわらず誰でも人を救うことができます。

### 仲間ができます

「人を救う」という一つの目標を共有する消防団だからこそ、いい仲間ができます。ときには厳しく、ときには笑い合い、ときには泣き合うような、他には無い人間関係が築けます。

### 今こそ新しい力が必要です

消防団の活動は消火だけではなく、多岐にわたっており、女性の方や仕事が忙しい方、学生など、自分に合った活動ができるステージが用意されています。あなたの力を貸してください。入団をお待ちしています。

区内の消防団の活動を2面で詳しく紹介!

「ねりま区報」は、朝日・産経・東京・日経・毎日・読売の各新聞に折り込んでお届けしています。また、駅・金融機関・郵便局・公衆浴場・ファミリーマート・セブン・イレブンや区立施設にも置いています。

【掲載内容について】 講座・大会などの対象は、原則として区内在住・在勤(在学)の方です。 ※郵送・ファクス・電子メールでの申し込みは、1人1通に限ります。 ※参加費など記載のないものは無料です。 ※区役所へ郵送する場合の宛先は、郵便番号(〒176-8501)と部署名のみで届きます。